

特定非営利活動法人 藍住町手をつなぐ育成会 オレンジノート
保育所等訪問支援評価票（令和7年度）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	5	5		支援に必要な教材等準備をしていきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	10			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	1		
	4	ご家族等向け評価表により、ご家族等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	4		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10			
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもとご家族等のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	10			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10			いろいろな職種の職員と共に理解をもち検討したうえ、支援計画を作成している。
適切な支援の提供	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	9	1		担当の先生と面談し協議をしたうえ支援計画を
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	1		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	2		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	10			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10			職員間で共有し、支援を行っている。

適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	2		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	1		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	9	1		十分に協議を行い支援手法などを確認して支援を行っている。
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10			
	19	定期的にご家族や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			訪問先、ご家族の意向を十分に聞き取り、計画の見直しを行っている。
関係機関やご家族等との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10			
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	1		以後も十分に関係機関と連携を図り支援を行っていく必要がある。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10			
	23	質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	3		これからも質の向上を図るために外部研修などに参加していく。
	24	(自立支援) 協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	5		積極的に参加をしていく必要がある。
	25	日頃から子どもの状況をご家族等と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10			
	26	ご家族の対応力の向上を図る観点から、ご家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)やご家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	4		ご家族が参加できる研修会など積極的に行っていく必要がある。
ご家族等への説明等	27	運営規程、利用者負担等についてていねいな説明を行っているか。	10			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもやご家族等の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもやご家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、ご家族等から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	10			
	31	定期的に、ご家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	1		

ご家族等への説明等	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、ご家族同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	4		きょうだい同士の交流の場が少ないこともあり、交流の場を設けていく必要がある。
	33	こどもやご家族等からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもやご家族に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもやご家族に対して発信しているか。	10			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	36	障がいのあるこどもやご家族等との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	9	1		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8	2		その日に行うことができない際には後日連絡をするなどして情報共有を行っている。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、ご家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	9	1		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	9	1		
非常時の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員やご家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもやご家族等に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	2		

対象職員数：10名 回収数：10件 回収率：100% 公表日：令和7年11月27日